

寄稿・受付がゆく！

● 無現の道

～いかるがパークウェイ新たつた道～ (by 受付)

水道レッドデータブック (XX)

● 大阪市水道局 自動水圧記録計

● 勝手に奈良県近代化遺産総合調査月報

Readers' voice ●
Rear Tyre ●
次号予告 ●

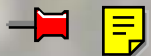
第一部へ



使われなくなった道を敢えて使い、
通れなくなった道を敢えて通る。
そんな道とのつきあい方に魅力を感じる人々
“オブローダー”のための情報誌。
それが「日本の廃道」である。

同時に、
道としての役目を終えた廃道に、
なにがしかの価値を見いだそうとする試みでもある。

時とともに失われた物は取り戻せないが、
失う前に、出来ることがある。
この日本を陰から支えてきた老兵たちに、光を当てたい。
そこに息づく想いを、伝えたい。



千葉県・旧平田隧道（富津方）



平田隧道富津方坑口です。現トンネル工事関係の廃材や旧道のカーブミラー等が置かれています。



平田隧道の茂原方坑口です。現「平田トンネル」
開通までは大型車の通行は困難でした。



現「平田トンネル」富津方坑口と旧道(左側の
柵のあるところ)の分岐点です。



平田隧道富津方の切通しです。廃材置き場と
化しています。

千葉県富津市と茂原市を結ぶ国道465号線、富津市よりにある現「平田トンネル」と旧「平田隧道」です。
1995年(平成7年)3月に現トンネルが開通し、旧隧道は廃道となりました。[増田明彦]